

茨木市まちづくりアドバイザー派遣 実績一覧

年度	派遣団体	派遣講師	テーマ	内容	派遣日
平成15年度	新大池住宅 「まちづくり」委員会	近畿大学 助教授 久 隆浩	新大池住宅のまちづくりについて	地域でのまちづくりについて、制度と事例説明などを受け、大池地区での取り組みにつなげる	2004/1/25
	茨木交流倶楽部	(株)地域計画建築研究所 中塚 一	茨木の「まちの思い出」を持ち寄り再発見する	中心市街地の魅力を振り返り、交流倶楽部の活動を地域に広げていくため、企画している「思い出の写真展」について、他市の事例の話を聞き、進め方などを研究する	2004/2/6
	茨木交流倶楽部 (花咲かせ隊)	(有)サステイナブルe 遠藤 尚美	地域での緑化活動	商店街活性化のために行っている、駐輪場の緑化活動の継続発展のために、園芸の基礎知識を深める	2004/2/27
平成16年度	茨木商工会議所 女性会	近畿大学 助教授 久 隆浩	茨木のまちを知ろう	茨木市の中心市街地活性化への取り組みと、他都市の事例について知り、女性会としてどう関わっていけるのか検討する	2005/1/21
平成17年度	新大池住宅 「まちづくり」委員会	近畿大学 教授 久 隆浩	まちづくりと地区計画について	新大池自治会A地区のまちづくりや地区計画案に反対の方に対して、違う認識を様々な角度から意見交換し、アドバイスを受ける	2005/6/19
平成22年度	千提寺地区まちづくり 委員会	近畿大学 教授 久 隆浩	千提寺地区のまちづくりについて	千提寺地区におけるまちづくりの進め方について、他地域における地域住民による主体的なまちづくりの事例をもとに、アドバイスを受ける	2010/5/29
令和元年度	藍野みどりが丘自治会	(株)地域計画建築研究所 嶋崎 雅嘉、坂井 信行	まちづくりと地区計画について	高齢化が進む藍野みどりが丘に若い世帯を増やすため、現在の地区計画制度を学び、地域の将来像を考え、まちづくりをどうしていくべきかを検討する	2019/11/30
	山手台5・6丁目及び7 丁目の一部 地区計画 検討委員会	(株)地域計画建築研究所 嶋崎 雅嘉、坂井 信行	まちづくりと地区計画について	高齢化が進む山手台地区(茨木サニータウン第1住宅地区)において、建築協定や地区計画の制度、他地区の事例を学び、住環境の維持のため、地域の将来像を考え、まちづくりをどうしていくべきかを検討する	2019/12/22
令和2年度	山手台5・6丁目及び7 丁目の一部 地区計画 検討委員会	大阪市立大学 助教 加登 遼	まちづくりのルールづくりについて	山手台5・6丁目及び7丁目の一部(茨木サニータウン第1住宅地区)において、住環境の維持のため、住民同士で地域の将来像を考え、議論するための手法等について、他地区の事例を学びながら検討する	2021/3/14

令和3年度	山手台5・6丁目及び7丁目の一部まちづくり検討委員会	大阪市立大学 助教 加登 遼	まちづくりのルールづくりについて	まちづくり検討委員会において、地域の将来像を検討するうえで必要な地域住民の意向確認について、アドバイスを受けながら進め方の方向性を検討する	2021/7/18
	山手台5・6丁目及び7丁目の一部まちづくり検討委員会	大阪市立大学 助教 加登 遼	まちづくりのルールづくりについて	地域住民の意向確認に向けて、山手台5・6丁目及び7丁目の一部の各自治会に対して建築協定の内容やまちづくり検討委員会の活動について知ってもらうため、周知方法について検討する	2021/10/17
	山手台5・6丁目及び7丁目の一部まちづくり検討委員会	大阪市立大学 助教 加登 遼	まちづくりのルールづくりについて	地域住民に対してニュースレター等の配布を行い、活動について周知を図ったうえで、建築協定等についてのアンケートを実施する方向性で、各自治会で自治会役員と対話を行い、今後の進め方について検討する	2021/11/21
	山手台5・6丁目及び7丁目の一部まちづくり検討委員会	大阪公立大学 助教 加登 遼	まちづくりのルールづくりについて	各自治会で対話を行ったことで各自治会の意見を共有することができたため、今後は住民との更なる対話、特に若年層(子育て世代)からの意見を集約し、具体的な進め方を検討する	2022/4/17
	山手台5・6丁目及び7丁目の一部まちづくり検討委員会	大阪公立大学 助教 加登 遼	まちづくりのルールづくりについて	地域住民の意見を集約した結果、今後の進め方については、建築協定を更新するのではなく、ガイドラインで対応することとし、ガイドラインの作成に向けて協議を進めていく	2022/6/19
	山手台5・6丁目及び7丁目の一部まちづくり検討委員会	大阪公立大学 助教 加登 遼	まちづくりのルールづくりについて	ガイドラインの作成についてはプロセスを大事にし、作成段階でいろんな方の意見を聞きまとめることが望ましいため、各丁目の役員等から意見を提出してもらい、丁寧な議論を行っていく	2022/8/21
	山手台5・6丁目及び7丁目の一部まちづくり検討委員会	大阪公立大学 助教 加登 遼	まちづくりのルールづくりについて	各丁目ごとの意見を集約したところ、失効した建築協定に代わる何らかのルールは必要だという意見が一定数あったため、今回は各自でガイドライン案を持ち寄り、記載内容について検討する	2022/10/16

令和4年度	中河原町自治会	追手門学院大学 教授 山本 博史	呼称変更をきっかけとした まちづくり活動について	中河原町の呼称が変更されたことをきっかけに、地域 住民に住居表示の制度や今回の呼称変更について 触れ、地域のまちづくり活動に対してアドバイスを受けた	2022/11/13
	山手台5・6丁目及び7 丁目1班 ガイドライン 作成委員会	大阪公立大学 助教 加登 遼	まちづくりのルールづくり について	ガイドライン作成に向けた記載項目について、コミュニ ティ面の重要性及びその運営方法が、自治会に負担 なく定期的に更新できるよう検討を進める	2022/11/20
	中河原町自治会	追手門学院大学 教授 山本 博史	呼称変更をきっかけとした まちづくり活動について	住民自らの手で街区表示板の付け替え作業を行うこ とにより愛着を持つことができ、多くの子供も参加した ことで、将来のまちづくり活動へ関心を持ってもらえた	2022/12/4
	山手台5・6丁目 ガイ ドライン作成委員会	大阪公立大学 助教 加登 遼	まちづくりのルールづくり について	案として作成したガイドラインの各項目の記載内容や 表現についての議論を進めつつ、住民にガイドライン についてアンケート調査を行う方向で協議を進める	2022/12/18
	山手台5・6丁目 ガイ ドライン作成委員会	大阪公立大学 助教 加登 遼	まちづくりのルールづくり について	アンケート調査がどのような内容であれば効果的な回 答が得られるか及びガイドラインの作成後の運用方 法について検討を行う	2023/1/15
	山手台5・6丁目 ガイ ドライン作成委員会	大阪公立大学 助教 加登 遼	まちづくりのルールづくり について	イメージするまちづくりに沿った内容となるようガイド ラインに記載している項目ごとに議論を行い、広く周知 できるようホームページの作成等について検討する	2023/2/19
	山手台5・6丁目 ガイ ドライン作成委員会	大阪公立大学 助教 加登 遼	まちづくりのルールづくり について	対象区域内全戸に配布した『山手台5・6丁目街づくり ガイドラインについて』のアンケート結果が概ね賛成で あったため、今回出た意見を踏まえてガイドライン(案) を作成し、再度アンケートを行う	2023/3/19

令和5年度	山手台5・6丁目 ガイドライン作成委員会	大阪公立大学 助教 加登 遼	まちづくりのルールづくりについて	ガイドライン(案)の内容について議論を行い、今後、どのようにしてガイドラインの内容を充実させ、更新し続けていくかについて引き続き検討する	2023/4/16
	山手台5・6丁目 ガイドライン作成委員会	大阪公立大学 助教 加登 遼	まちづくりのルールづくりについて	ガイドライン(案)の内容の詳細について協議し、今後のガイドラインの運営方法や作成中のホームページの表現内容について協議する	2023/6/18
	山手台5・6丁目 ガイドライン作成委員会	大阪公立大学 助教 加登 遼	まちづくりのルールづくりについて	ガイドライン・ホームページの文言の最終調整を行い、山手台に住みたくなるような表現に改め、更新が続いていくよう自治会との関係など運営の詳細についても協議する	2023/7/30
	山手台5・6丁目 ガイドライン作成委員会	大阪公立大学 助教 加登 遼	まちづくりのルールづくりについて	ガイドラインの配布のタイミングや、住民説明会の日程等について調整を行い、説明会の内容・役割分担について詳細を詰める	2023/9/10
	山手台5・6丁目 ガイドライン作成委員会	大阪公立大学 助教 加登 遼	まちづくりのルールづくりについて	説明会ではガイドラインを通じて地域をどうしていきたいかという想いを強調していけるよう、細部まで調整を行う	2023/12/10
令和6年度	山手台5・6丁目 街づくりガイドライン委員会	大阪公立大学 講師 加登 遼	今後のまちづくり活動について	ガイドラインの維持管理に加え、地域の課題解決につながるような取組や、効果的な周知方法について検討する	2024/7/21
	山手台5・6丁目 街づくりガイドライン委員会	大阪公立大学 講師 加登 遼	今後のまちづくり活動の実現に向けて	既存の地域イベントの活用や多世代交流につながるような活動を実施していく	2024/8/18
	山手台5・6丁目 街づくりガイドライン委員会	大阪公立大学 講師 加登 遼	ガイドラインの内容見直しアンケートと周知について	ガイドラインは転入者や隣近所との良好な関係を築くためのコミュニティツールとして利用する	2024/12/1
	山手台5・6丁目 街づくりガイドライン委員会	大阪公立大学 講師 加登 遼	山手台東公園の活用によるまちづくりについて	コミュニケーションが取れる街の実現に向け、公園の利活用について考えるワークショップを実施する	2025/1/26
	山手台5・6丁目 街づくりガイドライン委員会	大阪公立大学 講師 加登 遼	山手台東公園の活用に向けたワークショップの実施について	山手台東公園など身近な公園を活用し、多世代交流につながる取り組みにつなげる	2025/3/16

令和7年度	山手台5・6丁目 街づくりガイドライン委員会	JOY & JOIN 乾 昌志	山手台の公園活用について	公園で住民の得意なことを持ち回りで実施してもらう等、普段使いに資する活用も検討する	2025/8/31
	山手台7丁目 建築協定あり方検討委員会	大阪公立大学 講師 加登 遼	建築協定の在り方について	彩都の開発により、山手台をとりまく環境は変化しているところであるため、方向性検討の際には周辺開発を踏まえた判断をした方が良い	2025/11/25
	山手台7丁目 建築協定あり方検討委員会	大阪公立大学 講師 加登 遼	建築協定の在り方について	建築協定の在り方の検討に至った過程や住民とのやり取りなどプロセスをまとめておく。また、今後印刷費や施設使用料など予算も必要になってくるので、対応を考えておく。	2026/1/20